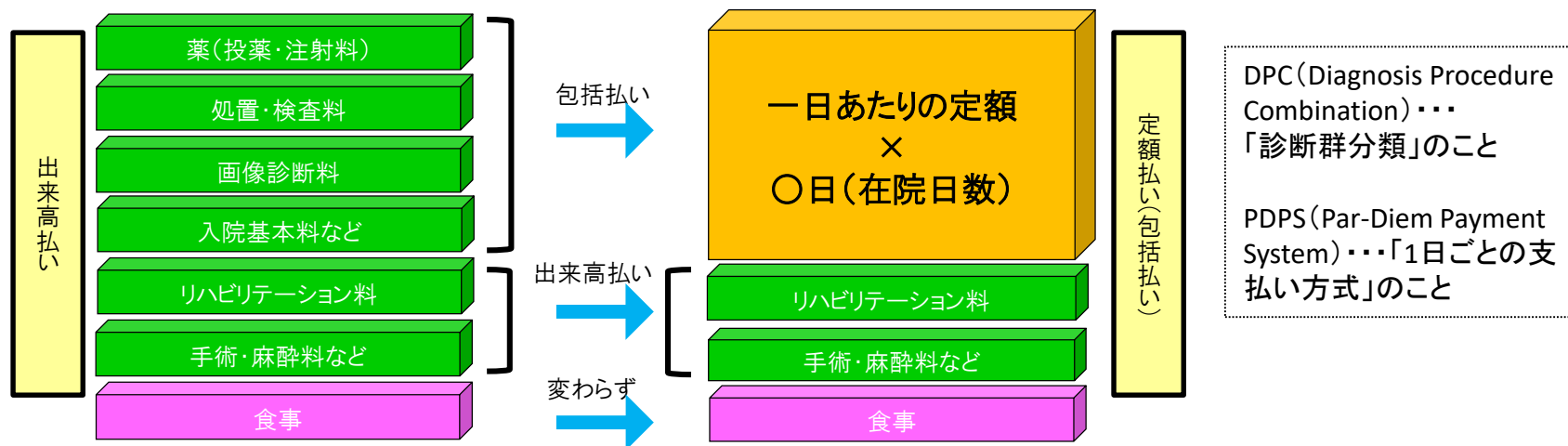


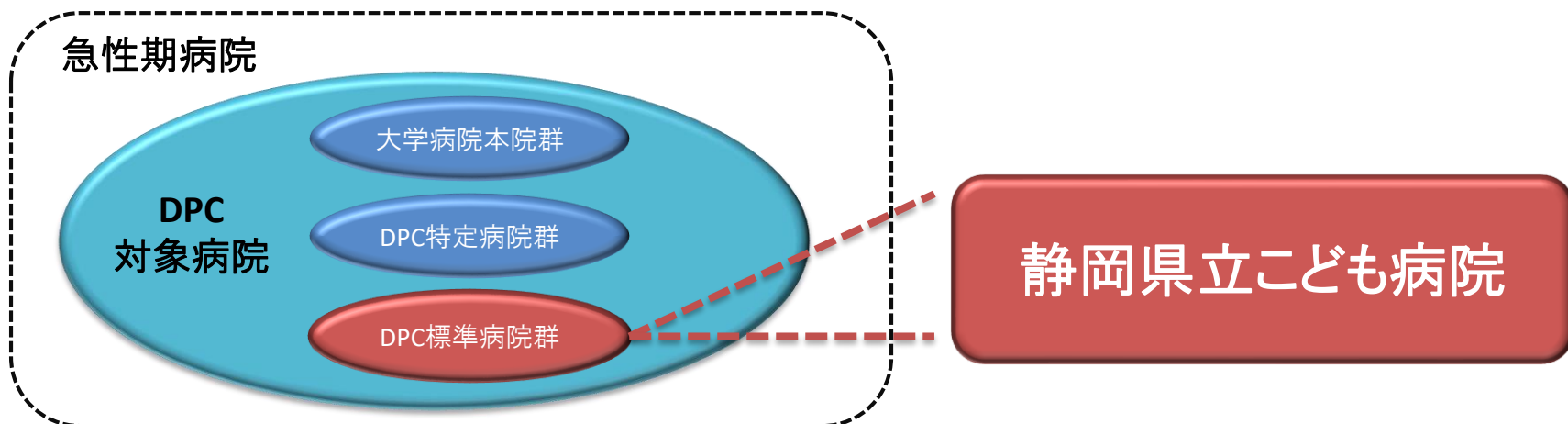
入院費(DPC/PDPS制度)について

令和8年
6月現在

当院は、DPC/PDPS制度に参加しています。出来高支払い方式ではなく、1日あたりの定額払い(包括払い)方式により入院費を計算しています。



当院は、全国のDPC対象病院の中でDPC標準病院群1に位置付けられています。



1日あたりの定額払い(包括払い)方式による具体的な計算方法は、下記のとおりです。

$$\begin{array}{c}
 \boxed{\text{診断群分類毎の}} \\
 \boxed{\text{1日あたり点数}} \\
 \text{(疾患ごとに点数が定められています。)}
 \end{array}
 \times
 \begin{array}{c}
 \boxed{\text{医療機関別係数}} \\
 \boxed{\text{機能評価係数Ⅰ}} \\
 + \\
 \boxed{\text{機能評価係数Ⅱ}} \\
 + \\
 \boxed{\text{基礎係数}} \\
 + \\
 \boxed{\text{激変緩和係数}} \\
 + \\
 \boxed{\text{救急補正係数}}
 \end{array}
 \times
 \boxed{\text{在院日数}}
 \times
 \begin{array}{c}
 \boxed{10\text{円}} \\
 \text{(1点10円です。)}
 \end{array}$$

医療機関別係数は、各病院の実績等に基づき、厚生労働省によって決められています。

医療機関別係数	説明
機能評価係数Ⅰ	入院基本料の差額や入院基本料等加算など、全入院患者が算定する項目について係数化したものです。
機能評価係数Ⅱ	病院の地域での役割や診療機能を評価したもので、4つの係数(効率性係数、複雑性係数、カバー率係数、地域医療係数)で評価されます。
基礎係数	病院の基本的な診療機能を評価したもので、医療機関群として大学病院本院群、DPC特定病院群、DPC標準病院群の3つの群に分けられます。
激変緩和係数	DPC制度導入の激変緩和措置として設けられた暫定調整係数の廃止と診療報酬改定に伴う激変緩和に対応した係数。
救急補正係数	救急医療入院の対象となる患者治療に要する資源投入量の乖離が評価されます。